

輝度300 μ W

TERA
テラ

従来のレーザー安全区分のクラス1Mはそのままに、300 μ W輝度を実現。

さらに、万一の故障時にもレーザーを遮断して目を守る、「故障時網膜保護回路」を搭載した新レーザーがTERA(テラ)シリーズです。

レーザーの安全区分(ラインレーザーの場合)

レーザークラス	概要
1M	裸眼でレーザーを直接見ても(観察距離10cm以上)安全な出力レベル。 *但し、ルーベ、双眼鏡、拡大鏡などの光学器具で直接見ると危険。
2M	レーザーを直接見た場合、まばたき反射を含む回避行動が必要。ルーベ、双眼鏡、拡大鏡などの光学器具で直接見ると危険。
3R	直接レーザー光を見ると潜在的に危険。
3B	直接目で見ると常に危険。
4	反射光ですら危険な光。

※実際の使用にあたっては製品に付属の取扱い説明書の注意事項をご確認ください。

※クラス分けの詳細は、JIS C 6802:2005をご参照ください。

明るい場所でもよく見える!

従来レーザー

TERAレーザー



※写真はイメージです。

安全対策

故障時
網膜保護回路

万一、内部回路に故障があった場合でも、視力障害を起こす危険なレーザー光が出ないようにする安全な保護回路を搭載しており、クラス1Mを超えることはありません。



注意

※テラモード設定時には、受光器はご使用になれません。

※既発売のBL-RCV、LA-RCVはご使用になれません。